坂川建設株式会社

所在地

福并県福并市宝永3丁目3番24号

事業内容

総合建設業

従業員数 95人 (令和7年6月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社は総合建設業を営んでおり2025年で創業115年を迎えます。近年の公共工事の入札制度により実績のある技術者を工事に専任させる事を求められ、当社は継続雇用を67歳に延長をするようになりました。これによりいままで退職していたはずの60歳以上の社員で病気を患う者が発生してきました。

そこで社員の健康問題をできるだけ発生させないために、2016年度より従来の無事故運動とは別に、健康経営、メンタルヘルス対策などにも取り組むようになりました。2016年に就任した現社長が、以前から健康経営に興味を持っていたところ、医療保険者である全国土木建築国民健康保険組合の協力を得て健康宣言事業を開始しました。

特に力を入れた取り組みとその効果

ISOの経営方針に、「健康と安全はすべてに優先する」と明記することにより、健康に関する活動をシステムの一部とし、経営者や従業員が取り組みやすい環境づくりを行いました。

- ①健康維持・治療の強化
- ●春季に定期健康診断、秋季に40歳以上の社員に対し1日人間ドックの受診
- ●年2回行われる社員勉強会で食生活の改善・オーラルヘルス・禁煙対策を教育、毎月メールで食事改善方法等を配信
- ●各事業所(現場)に設置する自動販売機は、低糖等の健康に考慮した飲料水を設置し、糖分やカロリー等を表示したポスターを掲示
- ②健康増進
- ●全社員に万歩計を支給し、毎日8,000歩を16日間以上、合計180,000歩以上歩いた場合、もしくはスポーツ ジム毎週3回以上利用した者に対し毎月3,000円を支給
- ●上記の運動を3ヶ月続けた者に対し、健康食材を支給
- ●社員個人が1日8,000歩を達成するたびに、会社は個人とは別に100円を積み立てし、 社会福祉団体に寄付を行います。昨年度は福井県共同募金会に926,000円寄付を実施
- ●健康活動を行った結果、少しずつ変化が見えてきました。
 - ①定期健康診断、メンタルヘルスチェック、40歳以上の人間ドックの受診率100%
 - ②年2回行う病院での診断により病気が早期発見され、1週間程度の休業で済んでいます。
 - ③健康診断の結果によりますが、保健指導を年2回受ける人もおり健康への意識向上を図っています。



食育教育で実食をしながらの講習



自動販売機に カロリー表示の ポスターを掲示